

【決算説明会質疑録】平成 25 年 12 月期 第 2 四半期決算発表について

＜日 時＞ 2013 年 8 月 2 日 16:00-17:30

＜登壇者＞ 代表取締役社長 三宅占二、取締役 鈴木政士

＜決算、通期業績予想＞

Q. 中期経営計画（以下、中計）初年度から通期の営業利益目標を引き下げた理由は。

（三宅）短期的に費用を抑えて今期の利益を出すことも可能かもしれないが、国内再成長のためのブランド投資を継続することが 3 ヶ年の中計目標達成のために必要であると判断した。株主還元の基準となる平準化 EPS については、今期目標を達成する。

Q. 平準化 EPS が 2 円ほど上がる見通しを示している。営業利益、EBITDA も減少するのになぜ上がるのか。

（鈴木）平準化 EPS は EBITDA との連動もあるが、持分法配当金以外の営業外損益の影響と税金部分は特別利益、特別損失で調整しており、一部は税金がかからない。また、自己株式取得で分母となる株式数が減少していることも影響している。なお、6 月末の株式数が 12 月まで続くことを前提として計算している。

＜日本総合飲料事業＞

Q. ブランド再強化の 1 年目として、上半期の手応えを教えてください。

（三宅）ブランド強化は中長期的視点で行う必要があるが、1 年目としては手応えを感じている。「キリン一番搾り生ビール」については、昨年来の「一番搾り フローズン＜生＞」に加え、「一番搾り フローズン＜黒＞」、「一番搾り ツートン＜生＞」という新たな飲み方提案によりブランド活性化を図り、業務用の樽がプラスになった。「キリン 澄みきり」については、社員一人ひとりによるサンプリング活動などを展開し、新ジャンルカテゴリーのヒット商品となった。成長するカテゴリーに積極的に資源投入し、RTD[※]のブランド拡充、「キリンメッツ コーラ」の成長にも取り組んだ。このまま 2015 年の増収増益に向けて取り組む。

※栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料で Ready to Drink の略

Q. 「キリン のどごし＜生＞」は、好感度も上がり、キリンブランド価値も上がっていると思う。足元はやや苦戦しているようだが、下半期にどのように伸ばしていくのか。

（三宅）今上半期は、新ジャンルの新商品ラッシュだったこともあり、「のどごし＜生＞」の販売数量は若干計画に届かなかった。一方、新しいコミュニケーションについては、徐々に伝わり始めているという手応えを感じている。下半期は広告と店頭を結びつける活動を展開する。

Q. 国内飲料事業において、ブランド投資により数量は伸びたが、容器構成が悪化した理由は。利益よりもシェアを重視する方針か。

（三宅）容器構成の悪化は、大容量 PET が多く売れたことなどによる。上半期は、キャンペーンなどブランド投資を行い、販売数量はマーケット平均を上回ることができた。7 月の販売状況も良い。今後につなげるために、年初方針どおり、ブランド強化の取り組みを継続する。

Q. ブランド投資の成果はいつから出てくるのか。来期もブランド投資は継続するのか。

（三宅）中計でお約束しているとおり 3 年目で花を咲かせたい。そのためにも、来期もブランド投資を継続する。具体的には、来期の事業計画の中でお示しする。総合飲料の視点から、事業を超えた資源配分、新たな発想でのマーケティング活動を実行し、中計目標を達成したい。

<オセアニア>

Q. 飲料事業の厳しさをどのように認識しているか。

(三宅) 年初計画を作った時点からの市場環境の変化は当社の想定を超えている。フレーバードミルクなど成長しているカテゴリーもあるが、消費者のさらなる低価格志向など、環境は引き続き厳しい。乳価格も上昇している。短期的なコスト削減だけでなく、構造改革によるコスト削減策を現在検討している。

Q. 上半期、酒類事業の販売数量は伸びたが、昨年新規獲得したブランドの貢献が一巡する下半期以降も成長していけるのか。

(経営戦略担当ディレクター) 数量のみに頼らず、プレミアム化の推進やクラフトビール、機能性商品の強化を通じて、継続的かつ安定的に成長できると考えている。

<ブラジル>

Q. 上半期、ブラジルキリンが減益となった要因を教えてください。

(鈴木) トップライン成長のためのブランド投資が増えたことが主要因である。なお、形式的な要因ではあるが、会計処理の影響で、対前年で減価償却費が 40 百万レアルほど増えている。

Q. ブランド強化のための投資はどのような効果があったのか。

(経営戦略担当ディレクター) 特にこれまでプレゼンスの低かった地域において成果が出てきている。今後も、プレミアムブランドを含めた優れたブランドポートフォリオを活用していきたい。

以 上